

## 長期間の低温に関する農作物等の技術対策

福島県農林水産部農業振興課

平成25年4月30日16時25分、「長期間の低温に関する福島県気象情報 第1号」（福島地方気象台）」が発表されました。

**4月13日および20～22日には、県内で降霜による農作物被害が発生しています。今後の気象情報に注意するとともに、農作物の管理には十分注意してください。**

(見出し)

福島県では、4月18日頃から気温の低い状態が続いています。この状態は、今後1週間程度は持続する見込みです。農作物の管理等に十分注意して下さい。

(本文)

福島県では4月18日頃から、強い寒気の南下により、気温の低い状態が続いています。この状態は、今後5月7日頃までは持続する見込みです。特に5月2日から3日頃は朝の冷え込みの厳しい所があるでしょう。農作物の管理等に十分注意して下さい。

県内各地の平均気温は以下のとおりです。

平均気温（4月18日から4月29日まで）（速報値）

（気象官署及び特別地域気象観測所）

	平均気温（度）	平年差（度）
若松	8.8	-3.1
白河	9.1	-2.5
福島	10.9	-2.2
小名浜	11.2	-1.3

平均気温（4月18日から4月29日まで）（速報値）

（アメダス）

	平均気温（度）	平年差（度）
鷺倉	2.0	-3.3
枝岐	4.0	-3.3
原	4.0	-3.0
南郷	6.1	-3.0
津会	8.0	-2.9
喜多方	8.4	-2.9
山見	9.1	-2.9
只見	5.8	-2.8
田島	6.6	-2.8
猪苗代	6.8	-2.8
飯館	7.3	-2.8
東白川	8.9	-2.7
湯本	6.2	-2.6
船引	8.1	-2.5
石川	9.1	-2.5
茂庭	8.4	-2.4
二本松	9.6	-2.4
梁川	10.0	-2.4
川内	7.8	-2.3
小野新町	8.0	-2.3
浪江	10.0	-1.8
相馬	10.4	-1.2
広野	10.6	-1.2

今後、気象台から発表される気象情報に留意してください。

## 【水 稲】

### 1 育苗期間

#### (1) 低温対策

ハウス育苗では、ハウス内にトンネルを設置するか、育苗箱上に保温資材をべたがけするかし、すそを床面に密着して保温する。

トンネル育苗では、日没前に保温資材で被覆し、夜間の冷却を防止する。

#### (2) 降霜後の対策

降霜当日は晴天になり、トンネルやハウス内は高温になるので、午前中早めに保温資材を除去し、換気する。

### 2 移植栽培

(1) 低温、強風時の移植では活着が遅れ初期生育が不良となるので、天候の見通しが立つまで田植えを待つことが重要です。

(2) 田植え後は、低温と強風から苗を保護するため、移植後は水没させない程度の深水とします。

(3) 移植後、田面が露出している圃場では活着及び初期生育不良となるので、常時湛水に注意するとともに、低温、強風時はやや深水として地温の低下を防ぎます。

(4) 活着後、日照のある暖かい日は、3 cm程度の浅水管理を継続します。

### 3 湛水直播栽培

(1) 播種早限（平均気温が11.5℃を超える日）を厳守し、今後の気象情報を確認して播種時期を決定するなど、計画的に播種作業を進めてください。

(2) やむを得ず低温が続く中、播種する場合においてもの落水管理（5～7日）を徹底します。

(3) 入水後は浅水とし、水温・地温の上昇を図ります。

## 【野 菜】

### 1 被害防止対策

#### (1) 育苗管理

ア 苗床はビニール等の被覆に加え、育苗用保温マットやこも等の保温資材を使用します。

イ 育苗中は温度・水管理に注意し、ずらし（※）を行い軟弱徒長苗となることを防ぎます。また、育苗後半には外気温への順化を行います。

（※ 鉢の間隔を広げて管理する作業）

#### (2) 露地・トンネル栽培

ア 露地栽培では、無理な早まき・植付はせず、既に植え付けした場合はべたがけ等の被覆資材等により保温に努めます。

イ トンネル栽培では、ビニール等と不織布等の保温資材を併用し、早めに被覆し保温に努めます。強い降霜が心配される時は、更に保温マット等を重ねるようにします。

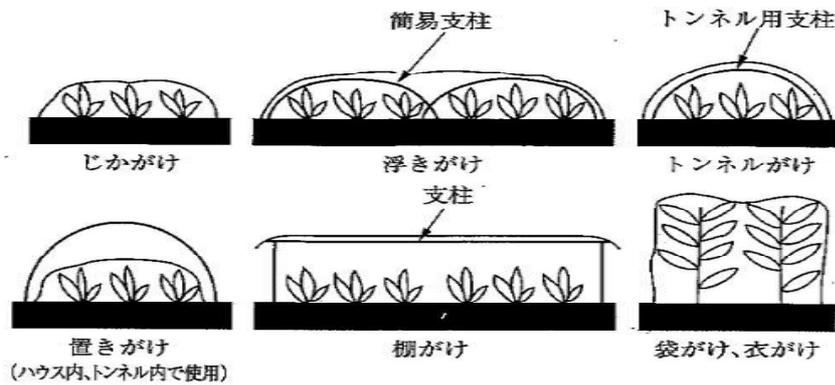


図 ベタがけの被覆方法（出典：五訂「施設園芸ハンドブック」より抜粋）

### (3) 施設栽培

ア 施設栽培では、保温効率を高めるためビニールの破損や隙間などがないようにし、必要があれば補修を行い密閉度を高めます。特に施設の周囲部分は、外気の低温の影響を受けやすいので留意します。

イ 無加温ハウス栽培（雨よけ栽培を含む）では、内カーテン、トンネル、保温マット、ベタがけ資材等を利用し、夕方は早めにハウスを密閉するなど、気温及び地温の確保に努めます。低温が予想される場合は、補助暖房器具を準備し夜温確保に努めます。

なお、ストーブ等補助暖房器具を燃焼させた場合には、換気をしてからハウス内に入るようにします。

ウ 加温設備のあるハウス等では、暖房機の不着火等による低温障害がないよう暖房機具の保守・点検・補修を行い生育適温を保つように加温します。

## 2 被害を受けた場合の対策

- (1) 降霜被害を受けた場合には、日の出前に寒冷紗等の遮光資材をかけ、直接日光を受けないように心がけ、時間をかけてゆっくりと融かして被害を軽減させます。
- (2) アスパラガスでは、凍害を受けた若茎を除去し、貯蔵養分の消耗を防ぎ次の萌芽を促します。
- (3) 被害が軽微の場合は、速効性肥料の追肥や葉面散布を行い、また果菜類（きゅうり、トマトなど）では摘果により草勢の回復を図ります。
- (4) 霜害を受けると草勢低下により病害が発生しやすくなるので、早めに薬剤散布を行います。
- (5) 被害程度が大きく回復が困難な場合は、まき直しや他作物への転換を図るようにします。

## 【果 樹】

現在の果樹の生育は、もも、なし、りんご等多くの果樹で開花期を迎えており、凍霜害の危険性が高い時期となっています。今後の気象情報に注意するとともに、防霜対策を徹底して下さい。

### 1 結実確保対策

開花期が低温で経過すると、訪花昆虫の活動の停滞や生育不良等から結実率が低下するおそれがありますので、なしやりんご等の果樹では、人工受粉を徹底し結実の確保を

図りましょう。

また、人工受粉用に花粉を採取する場合は、できるだけ健全な花を利用しますが、凍霜害を受けた樹から花を採取する場合は、花粉の発芽率を確認した上で使用しましょう。

## 2 防霜対策

事前対策としては、防霜資材の準備を徹底してください。草が伸びていると園地が冷えやすいため下草は5 cm程度に低く刈り込みます（地際部まで刈ると放射性物質をまきあげのおそれがありますので注意が必要です）。また、空気や土壌が乾燥している場合も園地内の気温低下を助長しますので、乾燥している場合はかん水を実施し土壌水分を確保してください。

凍霜害の被害が発生した園地では、被害状況を確認の上、人工受粉の徹底により結実確保を図りましょう。

また、凍霜害を受けた場合の摘果は、果形やサビ、肥大状況を確認してから丁寧に実施します。

## 【花き】

### 1 露地栽培

露地ギクでは、定植直後の低温や霜害に遭うと生育が止まったり枯死する被害が発生しやすくなります。低温条件下での無理な定植作業は避けましょう。

リンドウの簡易促成栽培では、トンネル除去後の低温・降霜は葉焼けや芯止まりの原因になります。トンネルの完全除去前には、不織布等を用いるなどの順化处理を十分に行ってください。

### 2 施設栽培

トルコギキョウなどの施設栽培では、日中晴れると施設内温度が急激に上昇するので、早めの換気を心がけてください。また、施設内には温度計を設置して管理を徹底しましょう。

## 【飼料作物】

牧草は、早春施肥が実施されていない山間地では、初期生育確保のため早春施肥を実施してください。4月中旬の低温により生育が遅れていますが、良質な飼料確保のため、出穂期の収穫に心がけてください。

飼料用トウモロコシは、5月中旬までが播種適期です。時期を遅らせることなく播種を行いましょう。

## 【共 通】

6月上旬頃までは園芸作物を中心に凍霜害の危険性がありますので、霜注意報等の気象情報に注意し、降霜のおそれがある場合は、防霜対策を徹底してください。

なお、県の農業振興課・農林地再生対策室ホームページに、作物別凍霜害等気象災害防止対策（平成25年3月28日）を掲載していますので活用願います。

[http://wwwcms.pref.fukushima.jp/download/1/tousougai\\_taisaku\\_h250328.pdf](http://wwwcms.pref.fukushima.jp/download/1/tousougai_taisaku_h250328.pdf)

発行：福島県農林水産部農業振興課 技術革新支援担当 TEL 024 (521) 7339

(以下のURLより他の農業技術情報等をご覧ください)

URL：[http://wwwcms.pref.fukushima.jp/pcp\\_portal/PortalServlet?DISPLAY\\_ID=DIRECT&NEXT\\_DISPLAY\\_ID=U000004&CONTENTS\\_ID=22752#gi\\_jyutsu\\_jyohou](http://wwwcms.pref.fukushima.jp/pcp_portal/PortalServlet?DISPLAY_ID=DIRECT&NEXT_DISPLAY_ID=U000004&CONTENTS_ID=22752#gi_jyutsu_jyohou)

モバイル版 QRコード

モバイル県庁：福島モバイル県庁→お知らせ・各種情報→農業技術情報

(右欄に掲載のQRコードよりご覧ください)

ふくしま新発売：以下のURLより最新の農林水産物モニタリング  
情報、イベント情報等をご覧ください。

URL：<http://www.new-fukushima.jp/>

